

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年8月30日(2007.8.30)

【公表番号】特表2007-505131(P2007-505131A)

【公表日】平成19年3月8日(2007.3.8)

【年通号数】公開・登録公報2007-009

【出願番号】特願2006-526300(P2006-526300)

【国際特許分類】

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

A 6 1 K 38/22 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 K 35/32 (2006.01)

A 6 1 P 19/00 (2006.01)

A 6 1 P 19/02 (2006.01)

A 6 1 P 19/08 (2006.01)

A 6 1 P 19/04 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

C 1 2 N 5/06 (2006.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 0 7 K 16/18 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 45/00 Z N A

A 6 1 K 37/02

A 6 1 K 37/24

A 6 1 K 39/395 N

A 6 1 K 35/32

A 6 1 P 19/00

A 6 1 P 19/02

A 6 1 P 19/08

A 6 1 P 19/04

A 6 1 P 29/00 1 0 1

A 6 1 P 43/00 1 0 7

A 6 1 P 43/00 1 1 1

C 1 2 N 5/00 E

C 1 2 N 15/00 A

C 0 7 K 16/18

【手続補正書】

【提出日】平成19年7月10日(2007.7.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

W I S P アンタゴニストを含んでなる、損傷した軟骨組織の治療のための医薬。

【請求項 2】

前記 W I S P アンタゴニストが、W I S P - 1 抗体、W I S P - 1 イムノアドヘシン、W I S P - 1 ポリペプチド、及び W I S P - 1 変異体からなる群より選択される、請求項 1 に記載の 医薬。

【請求項 3】

前記 W I S P - 1 ポリペプチドが、ヒト W I S P - 1 のドメイン 1 のアミノ酸 24 ~ 117 (配列番号 1) からなる、請求項 2 に記載の 医薬。

【請求項 4】

前記 W I S P アンタゴニストが W I S P - 1 モノクローナル抗体である、請求項 2 に記載の 医薬。

【請求項 5】

前記 W I S P - 1 モノクローナル抗体が、ヒト抗体、キメラ抗体又はヒト化抗体である、請求項 4 に記載の 医薬。

【請求項 6】

前記軟骨組織が関節軟骨組織である、請求項 1 に記載の 医薬。

【請求項 7】

哺乳動物の損傷した軟骨組織に インビボで接触させられる、請求項 1 に記載の 医薬。

【請求項 8】

後で哺乳動物に移植される、損傷した軟骨組織にインビトロで接触させられる、請求項 1 に記載の 医薬。

【請求項 9】

W I S P アンタゴニストを含んでなる、軟骨細胞の前駆細胞の分化を刺激するための薬剤。

【請求項 10】

前記 W I S P アンタゴニストが、W I S P - 1 抗体、W I S P - 1 イムノアドヘシン、W I S P - 1 ポリペプチド、及び W I S P - 1 変異体からなる群より選択される、請求項 9 に記載の 薬剤。

【請求項 11】

前記 W I S P - 1 ポリペプチドが、ヒト W I S P - 1 のドメイン 1 のアミノ酸 24 ~ 117 (配列番号 1) からなる、請求項 10 に記載の 薬剤。

【請求項 12】

前記 W I S P アンタゴニストが W I S P - 1 モノクローナル抗体である、請求項 10 に記載の 薬剤。

【請求項 13】

前記 W I S P - 1 モノクローナル抗体が、ヒト抗体、キメラ抗体又はヒト化抗体である、請求項 12 に記載の 薬剤。

【請求項 14】

哺乳動物の軟骨細胞の前駆細胞に インビボで接触させられる、請求項 9 に記載の 薬剤。

【請求項 15】

後で哺乳動物に移植される、軟骨細胞の前駆細胞にインビトロで接触させられる、請求項 9 に記載の 薬剤。

【請求項 16】

W I S P アンタゴニストを含んでなる、哺乳動物の軟骨疾患の治療医薬。

【請求項 17】

前記 W I S P アンタゴニストが、W I S P - 1 抗体、W I S P - 1 イムノアドヘシン、W I S P - 1 ポリペプチド、及び W I S P - 1 変異体からなる群より選択される、請求項 16 に記載の 医薬。

【請求項 18】

前記 W I S P - 1 ポリペプチドが、ヒト W I S P - 1 のドメイン 1 のアミノ酸 24 ~ 117 (配列番号 1) からなる、請求項 17 に記載の 医薬。

【請求項 19】

前記 W I S P アンタゴニストが W I S P - 1 モノクローナル抗体である、請求項 17 に記載の医薬。

【請求項 20】

前記 W I S P - 1 モノクローナル抗体が、ヒト抗体、キメラ抗体又はヒト化抗体である、請求項 19 に記載の医薬。

【請求項 21】

前記軟骨疾患が変性軟骨疾患である、請求項 16 に記載の医薬。

【請求項 22】

前記軟骨疾患が関節軟骨疾患である、請求項 16 に記載の医薬。

【請求項 23】

前記関節軟骨疾患が、骨関節炎又はリウマチ様関節炎である、請求項 22 に記載の医薬

。

【請求項 24】

前記哺乳動物が更に 1 以上の外科的技術を用いて治療される、請求項 16 に記載の医薬

。

【請求項 25】

外科的技術の前、後、及び / 又はそれと同時に投与される、請求項 24 に記載の医薬。

【請求項 26】

W I S P アンタゴニスト及び担体、賦形剤及び / 又は安定剤、並びに軟骨疾患の治療に前記 W I S P アンタゴニストを使用するための指示印刷物を含む、キット又は製造品。